



3年ぶり
開催

江迎千灯籠まつり・水掛け地蔵まつり

8月23日(火)、24日(水)に江迎地域の伝統行事「江迎千灯籠まつり」「水掛け地蔵まつり」が3年ぶりに開催されました。期間中は祭りの「千灯籠」の名前のとおり、3,500個の灯籠(高さ約25m)で飾られた灯籠タワーをはじめ、たくさんの灯籠が江迎の街並みを彩りました。

祭りの起源となった「水掛け地蔵まつり」は、寿福寺のお地蔵様が子どもたちと水遊びをすることで悪疫を追い払うなどの言い伝えにちなんだ行事で、約500年の歴史があります。当日は子どもたちがお地蔵様を担いで地域を練り歩き、嘉例川や沿道で水を掛け合い、1年間の無病息災を祈願しました。

両日ともたくさんの方が訪れ、ステージイベントや出店なども大いに盛り上がりを見せました。祭りの最後には花火が打ち上げられ、灯籠越しに見る花火は幻想的で美しく、3年ぶりの祭りを締めくくりました。当日の様子を動画にまとめましたので、どうぞご覧ください。



千灯籠まつり



① 嘉例川でみこしに水を掛ける子どもたち ② 祭りを締めくくる花火 ③ 江迎の町を美しく彩る灯籠 ④ 沿道で水を掛けられる子どもたち ⑤ ダンスやライブで盛り上がるステージ ⑥ ⑦ 祭りを楽しむ皆さん ⑧ 新イベント「えむかえ和傘燈り」